

18歳選挙権に向けて、若年層啓発・主権者教育実践事例を学ぶ

シティズンシップ推進 実践フォーラム 2016

定員 120名

- 日 時：2016年1月14日（木）13時～16時40分（12時半開場）
- 場 所：早稲田大学日本橋キャンパス ホール【8-9教室から変更】
- 主 催：早稲田大学マニフェスト研究所
- 共 催：一般社団法人地域経営推進センター、マニフェストスイッチプロジェクト
- 後 援：公益財団法人 明るい選挙推進協会
- 対 象：120名 若者啓発・主権者教育を担う皆様 選挙管理委員会、教育委員会、
明るい選挙推進協会会員、自治体職員、学校教員、研究者、地方議会議員、市民ほか
- 参加費：資料代 2,000円（事前お振込み）
- お申込：事前お申込制／裏面のFAXまたは申込みウェブフォーム
短縮URL → <https://goo.gl/2nJLCv> ※報道関係者の取材は自由

2016年夏の参院選から選挙権年齢が満18歳以上に引き下げられることに際し、「シティズンシップ」を育成していくのにどんな取り組みが必要なのでしょうか。広報啓発や主権者教育を担う皆様が連携し実践するための、理論と事例を学ぶ機会を設けました。ぜひ「18歳選挙権元年」を迎え、若年層の社会参加意識の醸成や投票率の向上につなげましょう。

《プログラム》 ※予定。事前の告知なく変更の可能性がございます。質疑応答の時間も適宜もうけます。

13:00～ 【開会】

13:05～13:10 【問題提起】

「18歳選挙権実現に向けて～選管調査、未来有権者調査の結果から」

中村 健 氏（早稲田大学マニフェスト研究所事務局長）

13:10～13:25 【特別講演】

「(仮) 18歳選挙権をめぐる動き～副教材をもとに、求められる主権者教育とは」

梶山 正司 氏（文科省初等中等教育局 主任視学官）

13:25～13:40 【特別講演】

「(仮) 18歳選挙権をめぐる動き～副教材をもとに、選挙管理委員会の役割とは」

小谷 克志 氏（総務省自治行政局選挙部管理課 選挙管理官）

<休憩 5分>

《大阪W選挙での実践事例紹介》

13:45～14:00 【先進事例発表1：選管主導の模擬選挙】

「もう一つの大阪府知事選挙～選管は模擬選挙で本当の選挙を扱えるか」

小林 和彦 氏（大阪府選挙管理委員会事務局 主査）

14:00～14:30 【先進事例発表2：マニフェストスイッチ型模擬選挙】

「副教材公開後初の全国実践『大阪模擬選挙2015』から見えてきたもの」

青木 佑一 氏（早稲田大学マニフェスト研究所 事務局次長）

「クラーク記念国際高校・大阪梅田校の事例紹介～『クラーク・マニ研』モデルの提案」

林 紀行氏（環太平洋大学准教授）

「大阪W選を題材にした東京での実践～報道機関と連携した授業」

合田 晃治氏（代々木高等学院東京本部 校長）

14:30～14:45 【先進事例発表3：模擬選挙の未来】

「未成年“模擬”選挙が直面した公職選挙法と教育の壁～参院選へ向けた提言」

林 大介氏（東洋大助教、未成年模擬選挙推進ネットワーク事務局長）

<休憩 10分>

14:55~15:10 【先進事例発表4: こども議会】

「政治教育としての子ども議会 ~すべては子どもたちのために~」

樋田 敦氏 (茨城県大子町教育委員会事務局 学校教育担当 主査)

15:10~15:25 【先進事例発表5: 若年層啓発・期日前投票所増設】

「学生が主体でもできる~青森中央学院大学の期日前投票所運営~」

佐藤 淳氏 (青森中央学院大准教授、青森県明るい選挙推進協議会委員)

15:25~15:40 【先進事例発表6: 地域課題を発見・解決する場】

「可児市が進める『地域課題解決型キャリア支援』の取り組み」

川上 文浩 氏 (岐阜県可児市議会前議長) / 杉山 修 氏 (同市選挙管理委員会 課長)

<休憩 10分>

15:50~16:10 【講演&提言】

「シティズンシップ教育と選挙~法改正、制度改正も視野に」

片木 淳氏 (早稲田大学政治経済学術院教授、元自治省選挙部長)

16:10~16:30 【総括】

「地方創生時代における主権者教育の役割」

北川 正恭 氏 (早稲田大学名誉教授、早稲田大学マニフェスト研究所顧問)

16:30~ 【閉会】

※終了後に参加者・登壇者向けの意見交換会を予定しています (会費: 4,000円程度)

■会場のご案内: 早稲田大学日本橋キャンパス

(東京都中央区日本橋 1-4-1 コレド日本橋 5F)

▽地下鉄をご利用の場合

東京メトロ銀座線・東西線・都営地下鉄浅草線「日本橋」駅

出口直結 (B12.C1.C2 出口)

▽JRをご利用の場合

JR各線「東京」駅徒歩10分。

または、無料巡回バス「メトロリンク日本橋」利用 (八重洲北口)



《 FAX 参加お申込用紙 》 送信先 >> **03-6214-1186**

ご参加希望の方は、必要事項を記入の上、上記までご送付ください。

なお、参加費のお振込先はお申込をいただき次第、ご連絡いたします。

お名前 : _____ ご所属 : _____

電話番号 : _____ FAX 番号 : _____

メールアドレス : _____

備考 : _____

<お問合せ先> 早稲田大学マニフェスト研究所事務局: 担当 青木、永尾

TEL: 03-6214-1315 E-MAIL: mani@maniken.jp HP: <http://www.maniken.jp/>